

2022 年 3 月 30 日

BMW 東京、自動車業界初、エコマーク認定の「小売店舗」認証を全拠点にて取得

ビー・エム・ダブリュー株式会社（代表取締役社長: クリスチャン・ヴィードマン、以下、BMW ジャパン）の 100% 出資による正規ディーラーであるビー・エム・ダブリュー東京株式会社（代表取締役社長: 成田 仁、以下、BMW 東京）が展開する全ての販売拠点が、自動車業界で初めて、エコマーク認定の「小売店舗」の認証を取得した（<https://www.ecomark.jp/service/store/list/21501004.html>）。

エコマークは、公益財団法人 日本環境協会が実施するエコマーク事業によって、様々な商品（製品およびサービス）の中で、「生産」から「廃棄」にわたるライフサイクル全体を通して環境への負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品につけられる「ISO14024」に基づいた第三者認証の環境ラベルである。

今回、BMW 東京が展開する 5 拠点の販売店舗（BMW Group Tokyo Bay、BMW 青山スクエア、BMW Premium Selection 勝どき / 勝どきサービス工場、木場サービス・センター、MINI 六本木）が取得したエコマーク認定「小売店舗」認証は、店頭・店内・裏方での環境活動・努力をエコマークの認定基準を満たすことで評価された『幅広い環境配慮商品の品揃え、環境に配慮した営業・サービスを消費者に提供し、消費者と一体となって環境に配慮した活動を推進する店』に対して与えられるものである。

BMW 東京は、主に以下の取り組みが認められ、エコマーク認定の「小売店舗」の認証の取得となった。

- ・電子カタログの推奨
- ・EV 車コーナーでの、環境配慮点についての詳細説明
- ・EV 充電器の店舗設置と購入者への導入サポート
- ・取引先に環境配慮の企業を選択
- ・エコ通信、安全運転ニュースを全社員に配信
- ・Cool Choice に参画
- ・社内書類の電子化推進
- ・制服のマテリアルのリサイクル
- ・エコマーク製品である自社ブランド水性塗料「BMW ハイドロカラー」を車両塗装に使用

BMW 東京および BMW ジャパンは、今後も、環境保全につながる取り組みを全社員で推進していくことで、サステナブルな社会への貢献に努めていくとともに、日本での BMW グループのブランドの歴史を踏まえながら、愉しさあふれる、エモーショナル、ラグジュアリーかつ革新的な商品とサービスを提供していく。

本件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先:

BMW カスタマー・インタラクショントラックセンター

フリーダイヤル 0120-269-437

受付時間: 平日 9:00-19:00、土日祝 9:00-18:00

BMW ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>